

|                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |               |          |          |   |
|---------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|----------|----------|---|
| 分担金・拠出金の名称                                        | アフリカ連合（AU）平和基金拠出金                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 平成28年度<br>予算額 | 22,772千円 | 総合<br>評価 | B |
| 拠出先の国際機関名                                         | アフリカ連合（AU）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |               |          |          |   |
| 国際機関の概要                                           | <p>・アフリカ54か国・地域が加盟する、世界最大の地域機関。本部はアディスアベバ（エチオピア）に所在。</p> <p>・アフリカの一層高度な政治的・経済的統合の実現と、紛争の予防・解決に向けた取組強化のために、2002年7月、「アフリカ統一機構」（OAU）（1963年5月設立）から発展改組されて発足。</p> <p>・発足以来、アフリカの地域統合・協力の中核として急速に機能・役割を拡大。特に平和・安全保障分野で活動を強化してきている。具体的には、2003年にAU平和安全保障理事会が設置されたほか、AU平和基金などといった紛争の予防・解決、紛争後の復興・開発に係わるメカニズムを設けている。</p>                                                                                                               |               |          |          |   |
| 評価基準                                              | 達成状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |               |          |          |   |
| 1. 当該機関等の専門分野における影響力・貢献                           | <p>AUは、アフリカの平和と安定に関する国際社会の議論を主導する機関の一つであり、2020年までにアフリカの紛争を終結させるとの目標を掲げ、アフリカ全土の平和安全保障体制（アフリカ平和安全保障アーキテクチャー：APSA）の実施に向け積極的に取組を進めている。当該取組は、SDG16（平和、法の正義、有効な制度）の達成に資するものである。AUは、国連やアフリカの地域経済共同体（RECs）と緊密に連携しており、国連（特に安保理）とAU（特に平和安全保障理事会）、RECsの議論は相互に影響を与え合っているほか、アフリカでの平和維持活動の実施にあたってもAU・国連・RECsの間で協力関係が見られる。国連はこうした協力関係の更なる強化を重視しており、昨年発出された平和活動に関する国連ハイレベル独立パネル報告書では、国連と地域機関（特にAU）とのパートナーシップ強化について勧告がなされている。</p>             |               |          |          |   |
| 2. 我が国重要外交課題遂行における当該機関等の有用性（意思決定における我が国のプレゼンスを含む） | <p>アフリカの平和と安定は、G7の一員として我が国が積極的に取り組むべき国際社会の重要課題であり、また開発の前提条件としてアフリカ開発会議（TICAD）プロセスにおいても重視されてきた我が国の重要外交課題である。経済成長著しいアフリカに日本企業が進出する上でも、平和と安定の確保は必須の条件である。アフリカの平和と安定については、アフリカ自身の取組が重要であることから、我が国としてはAU及びRECsの行う平和構築分野の取組への支援を重視し、本分野で活動する最も主要なアフリカの機関であるAUへの拠出を行っている。AUは、我が国政府及び独立行政法人等が平和安全保障関連の支援を直接行うことの難しい国・地域等においても活動を実施することができている。なお、我が国の貢献は全額イヤーマーク拠出であり、本件拠出金をもってAUCが実施する事業の内容は、すべて我が国との緊密な事前協議を経て決定されている。</p>          |               |          |          |   |
| 3. 当該機関等の組織・財政マネジメント                              | <p>AUCは、アフリカ域外の拠出国に対しても、予算執行状況及び今後の予算案に関するブリーフを実施している。また、AUCは、ドラミニニズマAUC委員長長の指揮の下、予算執行率の向上を重要課題の一つに挙げており、我が国に対しても実施済の事業につき適時適切な会計報告を行うよう努めている。さらに、AU平和安全保障局の予算はこれまでドナーからの支援に大きく依存していたが、AUCはアフリカ諸国による貢献の増大などといった財政改革に積極的に取り組んでいる（従来の約12%から、2017年には20%へ増大させることを目指している）。</p>                                                                                                                                                    |               |          |          |   |
| 4. 当該機関等における邦人職員の状況                               | <p>AUはアフリカのオーナーシップ確保の観点からアフリカ人職員のみを雇用しており、邦人職員は存在しない。アフリカの地域機関であり、我が国が獲得を追求すべき議席等も存在しない。我が国がAUとの間で協力関係を築き、またプレゼンスを発揮する数少ない手段の一つが、本件基金への支援である。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                            |               |          |          |   |
| 5. 我が国拠出の執行管理、PDCAサイクルの確保                         | <p>以下のとおりPDCAサイクルを確保しており、我が国AU常駐代表等を通じ、PDCAの更なる改善に取り組んでいる。</p> <p>①Plan: 我が国として重視する分野・地域と、AU側のニーズをそれぞれ踏まえた上で、AU側にて我が国支援の用途に関するプロジェクト・ドキュメントを作成。我が国はAU側から提出された同書類を精査し、必要に応じて修正を加えた上で承認。</p> <p>②Do: 我が国による送金、AUによる執行（事業実施）。</p> <p>③Check: AUによる事業報告書及び会計報告書の提出。</p> <p>④Act: 我が国AU常駐代表等を通じ、今後の事業実施において改善すべき点をAU側ハイレベルに対し申し入れるとともに、今後我が国として取り組んでいきたい分野などにつきAU側と協議。残金が発生した場合には、要すればAU側と協議の上で、残金発生の経緯と金額に鑑みて最も合理的な形で処理している。</p> |               |          |          |   |
| 担当課・室名                                            | 中東アフリカ局 アフリカ第一課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |               |          |          |   |